



平成27年11月12日

各位

株式会社T&Dホールディングス
 (コード番号 8795 東証第一部)
 太陽生命保険株式会社
 大同生命保険株式会社
 T&Dフィナンシャル生命保険株式会社

平成28年3月期第2四半期(中間)決算のお知らせ

T&D保険グループ(T&Dホールディングス、太陽生命、大同生命、T&Dフィナンシャル生命)の平成28年3月期第2四半期(平成27年4月1日～平成27年9月30日)の決算について、以下のとおりお知らせいたします。

契約業績(生命保険会社3社合算:個人保険・個人年金保険)

- 新契約高は、2兆9,633億円、前年同期から13.5%の減少。
- 保有契約高は、60兆4,187億円、前年度末から0.1%の増加。
- 解約失効高は、1兆8,782億円、前年同期から0.5%の減少。

損益関係(T&Dホールディングス連結)

- 経常収益は、1兆319億円、前年同期から15.0%の減少。
うち保険料等収入は、8,034億円、前年同期から19.5%の減少。
- 経常利益は、955億円、前年同期から3.1%の増加。
- 親会社株主に帰属する中間純利益は、484億円、前年同期から8.2%の減少。

通期業績予想(T&Dホールディングス連結)

- 通期業績予想の修正はありません。

以上

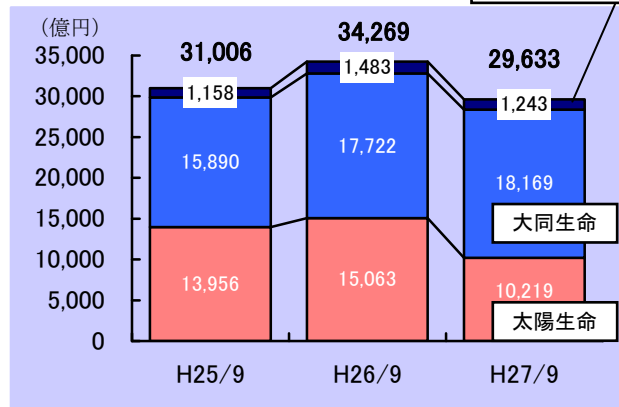
【お問合せ先】

株式会社T&Dホールディングス	広報部	川俣・勝呂	TEL 03-3434-9181
太陽生命保険株式会社	広報課	松島	TEL 03-3434-5257
大同生命保険株式会社	広報課	西岡	TEL 03-3434-9190
T&Dフィナンシャル生命保険株式会社	広報課	田中	TEL 03-3434-8840

〔契約業績（個人保険・個人年金保険）〕

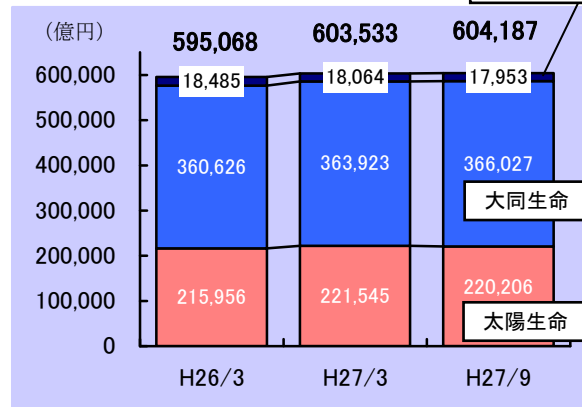
○新契約高の推移（3社単純合算）

T&Dフィナンシャル生命



○保有契約高の推移（3社単純合算）

T&Dフィナンシャル生命



(単位：億円)

	3社単純合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第2四半期累計	前年同期比	当第2四半期累計	前年同期比	当第2四半期累計	前年同期比	当第2四半期累計	前年同期比
新契約高	29,633	4,636 減 (13.5%減)	10,219	4,844 減 (32.2%減)	18,169	447 増 (2.5%増)	1,243	239 減 (16.2%減)
新契約年換算保険料	660	148 減 (18.4%減)	174	122 減 (41.2%減)	403	12 増 (3.3%増)	82	38 減 (32.0%減)
うち医療保障・ 生前給付保障等	125	33 増 (36.6%増)	58	19 増 (50.6%増)	65	13 増 (26.0%増)	0	0 増 (543.0%増)

(注) 新契約高には転換による純増加高を含んでおります。

(単位：億円)

	3社単純合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比
保有契約高	604,187	653 増 (0.1%増)	220,206	1,338 減 (0.6%減)	366,027	2,103 増 (0.6%増)	17,953	111 減 (0.6%減)
保有契約年換算保険料	14,565	101 増 (0.7%増)	6,471	42 減 (0.7%減)	6,925	142 増 (2.1%増)	1,168	1 増 (0.1%増)
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,748	49 増 (2.9%増)	994	11 増 (1.2%増)	723	38 増 (5.7%増)	29	1 減 (4.6%減)

(単位：億円)

	3社単純合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第2四半期累計	前年同期比	当第2四半期累計	前年同期比	当第2四半期累計	前年同期比	当第2四半期累計	前年同期比
解約失効率			2.82%	0.16ポイント低下	3.35%	0.05ポイント上昇	1.86%	1.05ポイント低下
解約失効高	18,782	98 減 (0.5%減)	6,257	182 減 (2.8%減)	12,190	285 増 (2.4%増)	335	202 減 (37.6%減)

(注) 解約失効率は、年換算しておりません。

■ 3社単純合算

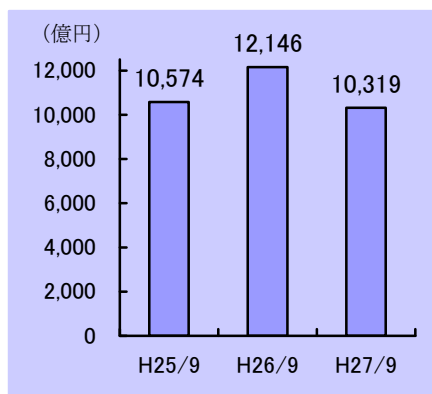
- ・ **新契約高**は、2兆9,633億円、前年同期から13.5%の減少。
これは主に、金利低下により一時払商品を販売抑制・休止したことによる。
- ・ **保有契約高**は、6兆4,187億円、前年度末から0.1%の増加。
なお、大同生命の「Jタイプ※」および「Tタイプ※」を加算した新契約高は3兆3,720億円、前年同期から8.8%の減少。また、同じ基準でみた保有契約高は、6兆2,530億円、前年度末から0.7%の増加。
※定期保険と並んで主力商品である「Jタイプ（無配当重大疾病保障保険）」および「Tタイプ（無配当就業障がい保障保険）」は、普通死亡の保障がないため、重大疾病保険金額および就業障がい保険金額は上表の新契約高・保有契約高・解約失効高には計上していません。

■ 各社の状況

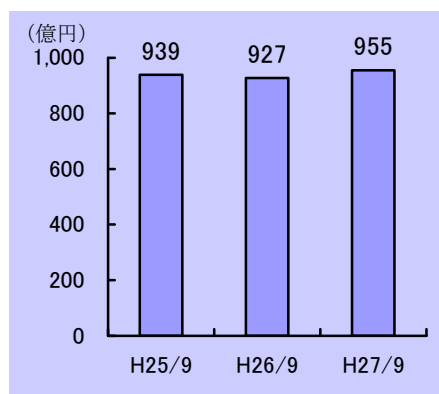
- ・ **太陽生命の新契約高**は、1兆2,199億円、前年同期から32.2%の減少。
なお、分割払の医療・介護系商品の販売増加により、**第3分野新契約年換算保険料**は前年同期から50.6%増加、**同保有契約年換算保険料**は994億円、前年度末から1.2%の増加。
また、**保有契約高**は、2兆2,066億円、前年度末から0.6%の減少。
- ・ **大同生命の新契約高**は、1兆8,169億円、前年同期から2.5%の増加。
これは主に、主力商品の個人定期保険の販売増加による。
また、**保有契約高**は、3兆6,027億円、前年度末から0.6%の増加。
なお、「Jタイプ」および「Tタイプ」を加算した新契約高は、2兆2,257億円となり、前年同期から9.0%の増加。また、同じ基準でみた保有契約高は、3兆8,146億円となり、前年度末から1.5%の増加。
- ・ **T&Dフィナンシャル生命の新契約高**は、1,243億円、前年同期から16.2%の減少。
また、**保有契約高**は、1兆7,953億円、前年度末から0.6%の減少。

[損益関係]

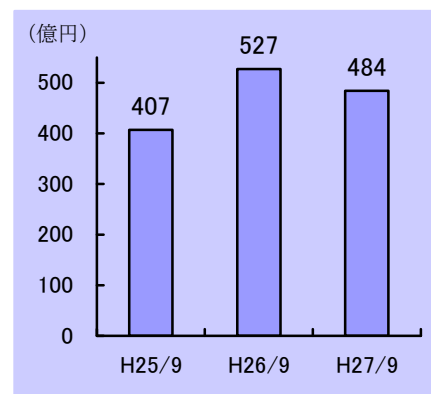
○経常収益（連結）



○経常利益（連結）



○親会社株主に帰属する中間純利益



(単位：億円)

	T&Dホールディングス連結		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第2四半期累計	前年同期比	当第2四半期累計	前年同期比	当第2四半期累計	前年同期比	当第2四半期累計	前年同期比
経常収益	10,319	1,826 減 (15.0%減)	4,556	1,045 減 (18.7%減)	4,696	68 減 (1.4%減)	1,300	680 減 (34.4%減)
うち保険料等収入	8,034	1,948 減 (19.5%減)	3,321	1,375 減 (29.3%減)	3,743	126 減 (3.3%減)	955	449 減 (32.0%減)
うち資産運用収益	1,890	78 増 (4.3%増)	1,028	184 増 (21.9%増)	822	29 増 (3.8%増)	61	139 減 (69.6%減)
うち利息及び配当金等収入	1,480	39 増 (2.7%増)	744	34 減 (4.5%減)	708	75 増 (11.9%増)	35	0 減 (1.3%減)
うちその他経常収益	394	42 増 (12.2%増)	206	144 増 (236.7%増)	130	28 増 (27.4%増)	284	91 減 (24.3%減)
経常費用	9,363	1,855 減 (16.5%減)	4,124	1,147 減 (21.8%減)	4,195	93 減 (2.2%減)	1,279	587 減 (31.5%減)
うち保険金等支払金	7,026	178 減 (2.5%減)	3,413	430 増 (14.5%増)	2,516	73 増 (3.0%増)	1,089	684 減 (38.6%減)
うち責任準備金等繰入額	579	1,794 減 (75.6%減)	0	1,587 減 (100.0%減)	927	166 減 (15.2%減)	0	0 減 (10.1%減)
うち資産運用費用	426	129 増 (43.5%増)	187	42 増 (29.4%増)	139	18 減 (11.8%減)	114	101 増 (764.8%増)
経常利益	955	28 増 (3.1%増)	432	101 増 (30.6%増)	500	24 増 (5.2%増)	20	93 減 (82.0%減)
特別利益	0	0 減 (46.3%減)	0	1 減 (96.8%減)	132	132 増 (—)	—	— (—)
特別損失	110	82 増 (290.9%増)	97	80 増 (479.1%増)	15	4 増 (44.8%増)	1	0 増 (159.1%増)
契約者配当準備金繰入額 (△戻入額)	169	10 増 (6.3%増)	94	5 増 (6.6%増)	75	4 増 (6.0%増)	△0	0 減 (—)
税引前中間純利益	676	64 減 (8.7%減)	241	13 増 (6.2%増)	541	147 増 (37.5%増)	18	94 減 (83.3%減)
法人税等合計	191	21 減 (10.2%減)	69	8 増 (14.3%増)	148	35 増 (31.0%増)	6	27 減 (81.0%減)
親会社株主に帰属する 中間純利益	484	43 減 (8.2%減)	171	5 増 (3.1%増)	392	112 増 (40.1%増)	12	66 減 (84.3%減)

(参考)

資産運用関係収支 (一般勘定)	1,518	161 増 (11.9%増)	840	142 増 (20.4%増)	689	66 増 (10.7%増)	△4	47 減 (—)
--------------------	-------	-------------------	-----	-------------------	-----	------------------	----	-------------

- (注) 1. T&Dホールディングス連結の数値については、生命保険会社3社の単純合算とは必ずしも一致いたしません。
 2. 保険料等収入の3社単純合算は8,020億円(前年同期比19.6%減)です。
 3. 大同生命の特別利益には、太陽生命への不動産売却益131億円が含まれています。連結上は内部取引として消去されるため、損益に与える影響はありません。
 4. 特別損失(110億円)のうち、102億円は価格変動準備金への繰入(太陽生命:89億円、大同生命:12億円、TDF生命:0億円)です。
 5. 親会社株主に帰属する中間純利益の生命保険会社3社欄の数値は、中間純利益を記載しております。
 6. 資産運用関係収支(一般勘定)は、一般勘定に関して、資産運用収益から資産運用費用を差し引いたものです。

■ T&Dホールディングス連結

- ・ **経常収益**は、1兆319億円、前年同期から15.0%の減少。
これは主に、保険料等収入が減少したことによる。
- ・ **保険料等収入**は、8,034億円、前年同期から19.5%の減少。
これは主に、金利低下により一時払商品を販売抑制・休止したことによる。
- ・ **経常利益**は、955億円、前年同期から3.1%の増加。
- ・ **親会社株主に帰属する中間純利益**は、484億円、前年同期から8.2%の減少。
これは主に、T&Dフィナンシャル生命において保有契約高減少等に伴い変額個人年金保険の収益が減少したことによる。

■ 太陽生命の状況

- ・ **経常収益**は、4,556億円、前年同期から18.7%の減少。
これは主に、金利低下による銀行窓販の一時払商品販売抑制に伴い保険料等収入が減少したことによる。
- ・ **保険料等収入**は、3,321億円、前年同期から29.3%の減少。
- ・ **経常利益**は、432億円、前年同期から30.6%の増加。
これは主に、キャピタル損益が増加したことによる。
- ・ **中間純利益**は、171億円、前年同期から3.1%の増加。
これは主に、経常利益が増加したことによる。

■ 大同生命の状況

- ・ **経常収益**は、4,696億円、前年同期から1.4%の減少。
これは主に、主力商品の個人定期保険およびJタイプ・Tタイプの保険料が増加したものの、一時払終身保険の保険料が減少したことによる。
- ・ **保険料等収入**は、3,743億円、前年同期から3.3%の減少。
- ・ **経常利益**は、500億円、前年同期から5.2%の増加。
これは主に、利息及び配当金等収入が増加したことによる。
- ・ **中間純利益**は、392億円、前年同期から40.1%の増加。
これは主に、経常利益および特別利益が増加したことによる。

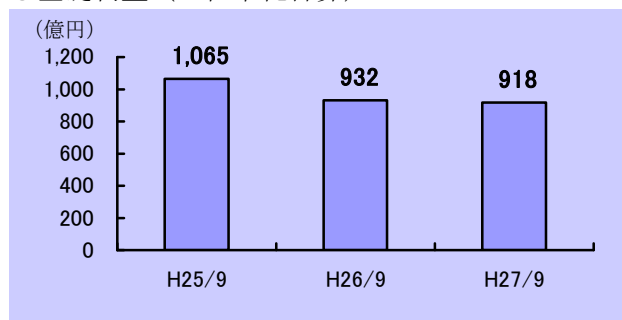
■ T&Dフィナンシャル生命の状況

- ・ **経常収益**は、1,300億円、前年同期から34.4%の減少。
これは主に、金利低下による一時払終身保険の一部販売休止に伴い保険料等収入が減少したことによる。
- ・ **保険料等収入**は、955億円、前年同期から32.0%の減少。
- ・ **経常利益**は、20億円、前年同期から82.0%の減少。
- ・ **中間純利益**は、12億円、前年同期から84.3%の減少。
これは主に、保有契約高減少等に伴い変額個人年金保険の収益が減少したことによる。

[その他の指標等]

<基礎利益と順ざや額>

○基礎利益（3社単純合算）



○順ざや額（3社単純合算）



(単位：億円)

	3社単純合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第2四半期末	前年同期比	当第2四半期末	前年同期比	当第2四半期末	前年同期比	当第2四半期末	前年同期比
基礎利益	918	13減 (1.4%減)	307	75減 (19.7%減)	576	69増 (13.6%増)	35	7減 (16.8%減)
順ざや額 (△逆ざや額)	236	69増	69	20減	182	91増	△15	0減

■ 3社単純合算

- ・ **基礎利益**は、918億円、前年同期から13億円の減少。

■ 各社の状況

- ・ **太陽生命の基礎利益**は、307億円、前年同期から75億円の減少。
これは主に、一時払商品の保険料収入および利息及び配当金等収入の減少による。
順ざや額は、69億円、前年同期から20億円の減少。
- ・ **大同生命の基礎利益**は、576億円、前年同期から69億円の増加。
順ざや額は、182億円、前年同期から91億円の増加。
これは主に、利息及び配当金等収入の増加による。
- ・ **T&Dフィナンシャル生命の基礎利益**は、35億円、前年同期から7億円の減少。
逆ざや額は、15億円、前年同期並み。

<ソルベンシー・マージン比率>

	T&Dホールディングス		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比
ソルベンシー・マージン比率			884.2%	109.7pt 低下	1,344.0%	19.7pt 低下	1,299.5%	27.6pt 上昇
連結ソルベンシー・マージン比率	1,140.2%	80.5pt 低下	891.3%	109.8pt 低下	1,351.8%	19.7pt 低下		

(注) T&Dフィナンシャル生命は、子会社等がないため、連結ソルベンシー・マージン比率を表示していません。

■ T&Dホールディングス連結

- ・ **連結ソルベンシー・マージン比率**は、1,140.2%。

■ 各社の状況

- ・ **太陽生命のソルベンシー・マージン比率**は、884.2%、前年度末から109.7ポイント低下。
これは主に、その他有価証券の評価差額が減少したことによる。
- ・ **大同生命のソルベンシー・マージン比率**は、1,344.0%、前年度末から19.7ポイント低下。
これは主に、その他有価証券の評価差額が減少したことによる。
- ・ **T&Dフィナンシャル生命のソルベンシー・マージン比率**は、1,299.5%、前年度末から27.6ポイント上昇。
これは主に、変額個人年金保険の運用期間満了に伴い最低保証リスクが減少したことによる。

<実質純資産>

(単位：億円)

	T&Dホールディングス(連結)		太陽生命(単体)		大同生命(単体)		T&Dフィナンシャル生命(単体)	
	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比
実質純資産	24,811	1,644 減	10,543	1,090 減	12,616	268 減	1,534	28 減

■ T&Dホールディングス連結

- ・ **連結実質純資産**は2兆4,811億円、前年度末から1,644億円の減少。
これは主に、その他有価証券の評価差額が減少したことによる。

■ 各社の状況

- ・ **太陽生命の実質純資産**は、1兆543億円、前年度末から1,090億円の減少。
- ・ **大同生命の実質純資産**は、1兆2,616億円、前年度末から268億円の減少。
- ・ **T&Dフィナンシャル生命の実質純資産**は、1,534億円、前年度末から28億円の減少。

<有価証券等の差損益(一般勘定)>

(単位：億円)

	3社単純合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比
有価証券の差損益	11,543	1,885 減	6,337	1,321 減	4,623	569 減	582	5 増
公社債	5,698	191 減	2,920	158 減	2,336	21 減	441	11 減
株式	3,252	727 減	1,721	590 減	1,530	137 減	—	—
外国証券	2,133	808 減	1,573	489 減	557	320 減	1	1 増
その他の証券	175	162 減	55	78 減	120	84 減	—	—
金銭の信託	139	15 増	—	—	—	—	139	15 増
買入金銭債権	144	11 減	66	4 減	78	6 減	—	—
土地等の差損益	267	105 減	76	1 増	190	107 減	—	—

(注) 1. 有価証券の差損益は、有価証券のうち時価のあるものを記載しております。

2. 土地等の差損益は、原則として鑑定評価額(重要性の低い物件等については公示価格等)をもとに算出しております。

<市場整合的エンベディッド・バリュー (MCEV) > [概算値]

四半期の数値は、一部簡易な計算前提等を用いて計算し、第三者の検証を受けていない概算値となります。

(単位：億円)

	T&D保険グループ全体 (Group MCEV)		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比	当第2四半期末	前年度末比
MCEV	約 22,684	約 295 減	約 8,303	約 382 減	約 13,448	約 381 増	約 964	約 5 増

- (注) 1. Group MCEVは「生命保険事業のMCEV(約2兆2,416億円)」と「生命保険以外の事業に係る純資産(約268億円)」の合計額です。
 2. Group MCEVの増減額と3社合算の増減額の差異は、主にT&Dホールディングスが当期に実施した自己株式の取得(約300億円)によるものです。

(単位：億円)

	T&D保険グループ全体 (3社合計)		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第2四半期累計	前年同期比	当第2四半期累計	前年同期比	当第2四半期累計	前年同期比	当第2四半期累計	前年同期比
新契約価値	約 525	約 28 増	約 175	約 16 増	約 321	約 9 増	約 27	約 2 増

■ T&D保険グループ

- ・ **Group MCEV**は、約2兆2,684億円と、前年度末から約295億円の減少。
新契約価値は、約525億円、前年同期から約28億円の増加。

■ 各社の状況

- ・ **太陽生命のMCEV**は、約8,303億円、前年度末から約382億円の減少。
新契約価値は、約175億円、前年同期から約16億円の増加。
- ・ **大同生命のMCEV**は、約1兆3,448億円、前年度末から約381億円の増加。
新契約価値は、約321億円、前年同期から約9億円の増加。
- ・ **T&Dフィナンシャル生命のMCEV**は、約964億円、前年度末から約5億円の増加。
新契約価値は、約27億円、前年同期から約2億円の増加。

[平成28年3月期通期業績予想]

○T&Dホールディングス連結

平成28年3月期の通期業績予想は次のとおりです。(平成27年5月14日公表分から変更ありません。)
(単位：億円)

	平成27年3月期実績	平成28年3月期予想
経常収益	24,121	18,700 程度
経常利益	1,889	1,670 程度
親会社株主に帰属する 当期純利益	942	780 程度

1株当たり年間配当金予想は25円です。

なお、上記の前提となる生命保険会社3社(単体)の平成28年3月期の通期業績予想は次のとおりです。
(単位：億円)

	太陽生命	大同生命	T&Dフィナンシャル生命
経常収益	8,500 程度	8,900 程度	2,300 程度
経常利益	790 程度	810 程度	70 程度
当期純利益	280 程度	550 程度	40 程度

(注) 1.平成27年8月10日公表の通期業績予想から変更ありません。
2.連結と生命保険会社3社合計との差額は、3社以外の連結子会社ならびに連結会社相互間の調整等によるものです。

※実際の業績は、今後様々な要因によって、上記業績予想と大きく異なることがあります。

以 上

(参考) 生命保険会社3社の平成28年3月期通期見通し

(単位：億円)

	3社単純合算	太陽生命	大同生命	T&Dフィナンシャル生命
基礎利益	1,530 程度	570 程度	970 程度	△20 程度
保険料等収入	15,900 程度	6,600 程度	7,300 程度	2,000 程度
順ざや額 (△逆ざや額)	310 程度	110 程度	230 程度	△30 程度
新契約高	61,100 程度	23,700 程度	34,200 程度	3,300 程度
保有契約高	607,000 程度	222,200 程度	365,800 程度	19,000 程度
解約失効率 (%)		5.7%程度	6.7%程度	4.0%程度

- (注) 1. 平成27年8月10日公表の通期見通しから変更ありません。
 2. 新契約高、保有契約高および解約失効率は、個人保険と個人年金保険の合計です。
 また、新契約高には転換による純増加高を含みます。
 3. 大同生命に関して、「Jタイプ(無配当重大疾病保障保険)」の重大疾病保険金額および「Tタイプ(無配当就業障がい保障保険)」の就業障がい保険金額を加算した契約高の見通しは、次のとおりです。
 新契約高 : 4兆1,000億円程度
 保有契約高 : 38兆8,900億円程度

※実際の業績は、今後様々な要因によって、上記見通しと大きく異なることがあります。

以 上